

令和2年11月

市長定例記者会見次第

1. 日 時： 令和2年11月17日（火） 14：00～ （約1時間）
2. 場 所： 市役所4階 403会議室
3. 出席者： 市長、関係局長ほか
4. 案 件
 - （1）クマ・イノシシの出没状況及び対応について （資料番号1）
 - （2）令和2年度「金沢市農林漁業功労賞」の贈呈について （資料番号2）
 - （3）マイナンバーカード交付にかかる臨時窓口の開設について
（資料番号3）
 - （4）ベルギー・アントワープ市との姉妹都市交流について （資料番号4）
 - ・ Dr. ギスラン博物館所蔵作品展の開催
 - ・ ベルギー王国から山野市長への叙勲

クマ・イノシシの出没状況及び対応について

1 クマの出没状況

(1) 田上本町

① 被害

- ・11月6日(金) 午前9時11分頃
市内男性(60歳代)右足のケガ (ゴミ出しの途中自宅前で遭遇)
- ・11月8日(日) 午前8時40分頃
市内女性(40歳代)顔面及び両腕、両足のケガ(施設玄関前で遭遇)
※ 本年度は計4件(4人)

② 対応

- ・安全安心政策会議開催 [11月9日(月)]
- ・消防活動用ドローンを活用したクマの探索
[11月9日(月)、12日(木)、15日(日)実施、発見できず。
12月上旬まで数回実施予定]
- ・田上小学校登下校時、森林再生課と学校指導課合同でパトロール
[11月9日(月)から12月上旬まで継続]
- ・田上本町町会への柿等の摘果を依頼 [11月9日(月)]
- ・周辺に捕獲檻を2基増設(計3基) [11月10日(火)]
- ・クマに詳しい大井教授(県立大学)の現地調査 [11月12日(木)]

(2) 湯涌荒屋町

① 被害

- ・柿の木に登り、実を食べている
[11月8日(日)から14日(土)まで7日間連続]

② 対応

- ・湯涌小、芝原中学校登下校時、森林再生課と学校指導課合同でパトロール
[11月9日(月)から12月上旬まで継続]
- ・周辺に捕獲檻を1基設置 [11月11日(水)]
- ・ " 1基増設 [11月14日(土)]

2 イノシシの出没状況

(1) 卯辰町・鳴和台周辺

① 目撃・痕跡情報等

- ・10月26日(月)以降、11月14日(土)までに15件
- ・幼獣3頭から5頭が卯辰山工芸工房や鳴和台市民体育館付近で目撃
- ・周辺にある公園や広場の芝生などが掘り起こされている状況

② 対応

- ・職員によるパトロール及び追い払いの実施 [随時]
- ・卯辰山公園400年の森周辺に捕獲檻の1基設置 [11月12日(木)]
→ 幼獣1頭捕獲 [11月15日(日)]

市長定例記者会見資料

令和2年度金沢市農林漁業功労賞の贈呈について

本市の農林漁業の振興・発展に顕著な功績があった個人及び団体に、金沢市農林漁業功労賞を贈呈しています。

このたび、本年度の受賞者を決定し、下記のとおり贈呈式を開催します。

1 概要

農林漁業に関する公共的事業の促進・普及、経営管理や生産技術の改善・普及を通じて本市農林漁業の振興・発展に顕著な功績があった個人及び団体を農林漁業功労者として表彰する。

※昭和28年度創設 今年度68回目

令和元年度までに個人216名、17団体受賞

2 令和2年度 農林漁業功労者（4名） ※年齢は贈呈式当日

農業部門	いちはら 市原	としひろ 俊廣	氏	(72歳)
〃	こばやし 小林	ひろき 博紀	氏	(69歳)
〃	ふくしま 福島	かずお 一男	氏	(74歳)
〃	まつだいら 松平	ゆうき 裕喜	氏	(65歳)

3 農林漁業功労賞贈呈式

日時：令和2年11月18日（水） 午前10時～

場所：金沢市文化ホール 大集会室（金沢市高岡町15-1）

4 その他

受賞者の功績及び写真データをご希望の場合は、会見終了後、広報広聴課までお問い合わせください。

市長定例記者会見資料

マイナンバーカード交付にかかる臨時窓口の開設について

1 概要

マイナンバーカードの交付枚数の増加による受け取り窓口の混雑の緩和、平日来庁が難しい方のカード受け取りの機会を増やすため、臨時窓口を開設する。

2 開設日時

- ① 令和 2 年 11 月 29 日（日）9:00～17:00
- ② 令和 2 年 12 月 27 日（日）9:00～17:00
（例年実施している年末の特別窓口と併せて実施）
- ③ 令和 3 年 1 月 31 日（日）9:00～17:00
- ④ 令和 3 年 2 月 28 日（日）9:00～17:00
- ⑤ 令和 3 年 3 月 28 日（日）9:00～17:00
（例年実施している年度末の住民異動届等の日曜窓口と併せて実施）

3 場所

第一本庁舎 市民課

4 周知方法

- ・ 新聞広報への掲載
- ・ 市ホームページや LINE、Facebook などの SNS で発信

【参考】マイナンバーカード交付状況

- ・ 1 か月当たりの交付枚数
4 月 1,285 枚 9 月 5,956 枚
- ・ 交付枚数（累計）及び交付率
4 月 1 日現在 55,689 枚 10 月 1 日現在 75,924 枚
12.3% 16.8%

市長定例記者会見資料

ベルギー・ゲント市との姉妹都市交流

Dr. ギスラン博物館所蔵作品展の開催について

姉妹都市ベルギー・ゲント市のDr. ギスラン博物館は精神医学博物館として世界的に充実したコレクションを誇っており、このたび、公衆教育および精神障害治療に関する理解の促進と、日本・ベルギー両国のさらなる文化交流と異文化理解を深めるため、同館が有するコレクションの中から選りすぐりの作品を紹介する作品展を開催します。

- 1 期間 令和2年11月19日(木)～11月29日(日)
10:00～18:00(金・土は20:00まで)・月曜日休館
※11月19日(木)17:00-19:30 (オンライン配信)要予約
シンポジウム「アール・ブリュット：欧州の源流をたどる」開催
- 2 会場 金沢21世紀美術館 市民ギャラリーB
- 3 主催 Dr. ギスラン博物館所蔵作品展実行委員会
※金沢市、ゲント市、ベルギー王国大使館等 後援
- 4 観覧 無料
- 5 展示内容 アール・ブリュット(美術教育を受けていない人たちによる感情・衝動をぶつけて表現した作品等を指す美術用語)や精神医学の歴史に関する展示、約100点

ベルギー王国から山野市長への叙勲について

- 1 勲章名 レオポルド勲章オフィシエ章
※レオポルド勲章はベルギー王国3勲章で最高位とされる。
- 2 受章理由 ゲント市との姉妹都市交流、日本・ベルギーの二国間の文化交流に長きに渡って貢献したこと。



ベルギー王国外務大臣と在日ベルギー大使からの証書



レオポルド勲章オフィシエ章



Willem van Genk



Carlo Drioli



Paul Delvaux



Philippe De

- Georges Costly
- Sylvain Costin
- Philippe De Fontenay
- Jacopo Deledda
- Paul Dibam
- Irène Garard
- Wodge Gill
- Johann Heiser
- Chris Higgins
- Wolfgang Huber
- Drago Jurek
- Touss Kerdol
- Eriona Kamilidze
- Johann Krasac
- Jean Lachencq
- Roscol Leyder
- Alexis Lippatzen
- Dirk Materna
- André Poellier
- Jacq Szank
- Thao
- Giswald Tschimmer
- Willem van Genk
- Gerard Van Lanckvelt
- Roscola Vincke
- August Walla
- Johanna Weres
- Anna Zamankova
- Carlo Drioli

Dr. Guislain Museum
Art Brut: In Search of its European Roots

Dr.ギスラン博物館所蔵作品展 アール・ブリュット：欧州の源流をたどる

ベルギー・アントワープ市の Dr. ギスラン博物館 (Dr. Guislain Museum) が有するアール・ブリュットに特化したコレクションの中から、国際的に知られるアーティストらの選りすぐりの作品約100点を紹介し、ヨーロッパにおけるアール・ブリュットの系譜をたどります。また、関連イベントとして、アール・ブリュットをテーマとしたシンポジウムも開催します。本展の開催をとおして、公衆教育および精神障害治療に関する誤解や偏見の是正を試みるとともに、日本・ベルギー両国の文化交流と異文化理解にさらなる深みをもたらす事を目的としています。



Dr.ギスラン博物館は、1966年に設立された世界有数のコレクションを誇る精神医学博物館で、精神医学の歴史とアール・ブリュットに関する常設展を並びに年間3〜4件の特別展を開催している。

Art Brut アール・ブリュット

アール・ブリュットとは、専門的な美術教育を受けていない人たちが、湧き上がる感情や衝動を生みよつて表現した作品や制作を指す美術用語で、フランス人芸術家ジャン・デュビュフェが1945年に初めて用いたとされている。精神科医が患者の作品の価値を見出し、取り上げられてきた歴史的背景もあり、精神障害者たちの作品が取り上げられることも多い。

関連イベント シンポジウム「アール・ブリュット：欧州の源流をたどる」

2020年11月19日(木) 17:00-19:30

参加方法：オンライン配信 (基調講演)、
オンラインライブ配信 (パネルディスカッション)
参加費：無料 (原則的)
使用言語：日本語・英語
定員：1000名 (先着順)

10月19日(日) 予約受付開始
詳細申込方法
下記の特設申し込みサイトよりご登録ください。
<https://event.glsfrywv3q7j9z6b4u39>



17:00 - 17:30 基調講演 ①：バルト・マリウス (Dr.ギスラン博物館アートディレクター)
17:30 - 18:00 基調講演 ②：石井パークマン麻子 (福井大学名誉教授/特別支援教育)
18:00 - 19:30 パネルディスカッション「歴史のある美術館からの制作環境と社会的地位の向上に向けて」

パネリスト：バルト・マリウス、石井パークマン麻子、菅原王武 (Jギャラリー・カフェ)、横野智一郎 (社会福祉法人みんなをいでいほる)
モデレーター：湯七雄 (福井大学教授/企画ディレクター)
*参加方法・申込方法等の詳細については、開催前日までメールにてご返信いたします。

金沢 21 世紀美術館
市民ギャラリーB (地下1階)
〒920-8509 石川県金沢市広場1-2-1

Dr. ギスラン博物館所蔵作品展実行委員会事務局
910-8507 福井県福井市文文3-1-1 福井大学教育学部附属研究室内
TEL: 0776-278700
e:andogallery@gmail.com
<https://www.edjp.info/>
会場内、ウェブページ上で相互連絡の電子メールを配信予定

